

講習会のお知らせ

■救急法基礎講習：1日コース

心肺蘇生やAEDを用いた電気ショックなどが学べます。

10/4(土)・11/8(土)・12/6(土) 3/21(土)	日赤富山県支部	9:00～17:00
2/5(木)	県総合体育センター	9:00～17:00

■救急救急員養成講習：2日間コース

急病の手当、けがの手当、搬送などが学べます。

10/18(土)、25(土)・12/13(土)、 20(土)・3/28(土)～29(日)	日赤富山県支部	9:00～17:00
2/12(木)～13(金)	県総合体育センター	9:00～17:00

■健康生活支援員養成講習：2日間コース

健康増進と高齢者に起こりやすい事故の予防・手当、日常生活の自立に向けた介護の知識と技術などが学べます。

12/2(火)～3(水)	日赤富山県支部	9:00～17:00
--------------	---------	------------

■幼児安全法支援員養成講習：2日間コース

子どもに起こりやすい事故の予防と手当、子どもの病気への対応などが学べます。

11/1(土)～2(日)・3/7(土)～8(日)	日赤富山県支部	9:00～17:00
--------------------------	---------	------------

指導員派遣 原則無料

- 電話で、開催希望日時・希望内容・受講者人数・会場をお知らせ下さい。
- 派遣は、受講者が10名以上の場合とさせていただきます。
- 指導員の手配や資材の数に限りがあるため、ご希望に添えない場合があります。



受講のお申し込みやお問い合わせ先
日本赤十字社富山県支部 事業推進課
TEL 076-451-7878
<https://www.jrc.or.jp/chapter/toyama/study/>
(ホームページから申し込みができます)

街頭献血のお知らせ

- ★お昼時間は受付をお休みします。
- ★日程は都合により変更することがあります。

10月	4日(土)	イオンモール高岡	10:00~12:00	13:15~16:30
	5日(日)	アル・プラザ小杉	10:00~12:00	13:15~16:00
	11日(土)	イオンモール高岡	}	10:00~12:00 13:15~16:30
	12日(日)	ファボーレ		
	19日(日)	イオンモール高岡		
	25日(土)	イオンモール高岡		
	26日(日)	ファボーレ		
		イオンモールとなみ	9:00~12:00	13:20~16:00

11月	1日(土)	イオンモール高岡	10:00~12:00	13:15~16:30
	2日(日)	PLANT-3 滑川店	9:00~12:00	13:15~16:00
	3日(月)	アミュー	9:30~12:00	13:15~16:00
	8日(土)	イオンモール高岡	}	10:00~12:00 13:15~16:30
	9日(日)	ファボーレ		
	16日(日)	イオンモール高岡		
		ファボーレ		
	22日(土)	イオンモール高岡		
	29日(土)	イオンモール高岡		
30日(日)	ファボーレ			

12月	6日(土)	イオンモール高岡	}	10:00~12:00	13:15~16:30
	7日(日)	ファボーレ			
		イオンモールとなみ		9:00~12:00	13:20~16:00
	13日(土)	イオンモール高岡	}	10:00~12:00	13:15~16:30
	20日(土)	イオンモール高岡			
	21日(日)	ファボーレ			
		アップルヒル		9:30~12:00	13:15~16:00
	27日(土)	イオンモール高岡	}	10:00~12:00	13:15~16:30
	28日(日)	ファボーレ			
	30日(火)	イオンモール高岡			

◆上記以外の献血会場

マリエ献血ルーム
富山市桜町1-1-61 マリエとやま6F TEL 076-445-4500
受付時間は、成分献血10:00～12:00 14:00～17:00
全血献血10:00～12:30 14:00～18:00



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society



災害への備え、大丈夫ですか？



「ひなんじょたいけん」では、避難者に見立てたカードやイベントカードに対し、どのように対応するかを考えます
(写真は八尾町赤十字奉仕団研修会での様子)

能登半島地震の発災から1年9か月。

これまでは災害の少なかった富山県でも、西部を中心に甚大な被害が発生し、多くの県民が災害への備えの必要性を実感したのではないのでしょうか。

日本赤十字社では、地域での防災意識を高めてもらうため、『赤十字防災セミナー』を開催しています。避難所運営を疑似体験する『ひなんじょたいけん』、家具の固定や配置について考える『KAG(カグ)』、地震のしくみや地震が起きた時の4つの「キケン」について学ぶ『うちのキケン』が好評をいただいております。

青少年赤十字加盟校の高岡市立南条小学校では、高岡市地区赤十字奉仕団連絡協議会と日赤県支部が合同

で防災授業を行い、おうちの中の安全対策について理解を深めました。

地域で、学校で、赤十字防災セミナーをぜひ体験してみてください。



『うちのキケン』講義を受ける児童

献血カードや献血手帳の新規発行・更新は令和8年1月4日(日)で終了いたします。

1月5日(月)からラブラッドアプリによる献血の受付方法に統一いたします。

「献血はラブラッドアプリをご利用ください」



Webサイトはこちら

令和6年能登半島大雨災害義援金実績 8,738,666円 (令和7年6月30日現在)

令和6年能登半島地震災害義援金(富山県被災者支援分)実績 2,154,255,126円 (令和7年6月30日現在)

令和6年能登半島地震災害義援金(石川県、新潟県、福井県支援分)実績

43,760,860,461円 (令和7年6月30日現在)

ご協力ありがとうございました。いただいたご支援は、被災者の方々へ全額、順次配分されます。



富山赤十字病院

ごあいさつ

富山赤十字病院院長
竹村 博文



「赤十字とやま」をお手におとりいただき、ありがとうございます。はじめまして、今年4月に病院長に就きました竹村博文といたします。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、永らく岐阜大学と金沢大学で心臓血管外科の教授として、臨床と研究そして教育に携わってきました。この3月に定年退職し、前院長の平岩先生からお声をおかけいただき、現職に就いています。

富山赤十字病院は全国に90ある日本赤十字社の病院のなかで6番目に長い歴史をもつ病院です。赤十字精神の「人道・博愛」にもとづき、日々、良質で安全な医療の提供を心がけ、実践しております。

私の専門は心臓血管外科で、特に冠動脈バイパス術、僧帽弁形成術、そして大動脈解離に対する手術などを得意としてきました。この4月から牛島輝明教授（国際医療福祉大学）も仲間に加わってくれて、池田真浩部長、そして黒阪幸輝医師の4人の心臓血管外科チームとなりました。循環器内科の賀来文治部長、勝田省嗣部長、稲端翔太医師、宗平悠暉医師の4人と合わせて8人のハートチームとし

て、内科外科が一つのチームとなって、心臓疾患（狭心症、弁膜症、不整脈、心不全など）に対応しています。心臓疾患に関して、是非当院のハートチームをご信頼いただき、ご相談されることをおすすめします。責任と自信をもってお答えできると確信しております。

病院の7つの基本方針目標の患者さん中心の医療の提供を謳っています。患者さんには和顔愛語（わげんあいご、和やかな顔と思いやりの言葉で接すること）を第一に掲げています。人が苦しいとき、辛いときに優しい言葉で、笑顔で接することができれば、これに優る医療はないと思っています。院内でも接遇の研修を重ね、確実な医療を優しい笑顔で提供できるよう努力して参ります。

富山市にある総合病院のひとつとして、他の総合病院とも協力しながら、地域に根ざした医療をよりよいものにするように努力していきますので、今後ともご理解、ご支援を賜ればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

富山県立乳児院

さとおや制度「個別説明＆相談会」を実施します

日にち

10月… 9日・23日
11月…13日・27日
12月…11日・25日

※毎月第2・4木曜日

時間

午前の部…10時～
午後の部…14時～

場所

富山県立乳児院 2階 会議室

問い合わせ先

富山県里親支援機関事務局
（富山県立乳児院内）
TEL：076-432-8137

※お電話にてお申し込みください

お気軽に
ご相談ください

- ・そもそも里親ってなんですか？
- ・仕事を辞めなければいけませんか？
- ・経済的に余裕がないとダメですか？
- ・数日の預かりでもいいですか？
- ・何歳までなれますか？ 等

さとおや制度とは

日本には、親と離れて暮らす子どもたちが約4万2千人います。「里親制度」は、そうした子どもを自分の家庭に迎え入れ、さまざまなサポートを受けながら育てる制度です。



詳細は
こちら→



日本赤十字社富山県支部

令和7年全国赤十字大会

延野源正さん（高岡市）に皇后陛下から有功章を授与



5月13日、「令和7年全国赤十字大会」が、明治神宮会館（東京都渋谷区）にて開催。赤十字活動に功績のあった個人や法人に対し、名誉総裁である皇后陛下から、有功章が授与されました。

日本赤十字社名誉総裁の皇后陛下、名誉副総裁である秋篠宮皇嗣妃殿下、常陸宮妃華子殿下、寛仁親王妃信子殿下、高円宮妃久子殿下のご臨席を仰ぎ、全国赤十字大会が開催されました。会場には、全国の会員やボランティアの代表約1,400人が集結。今大会の有功章受章者（全

国で個人合計92人、法人・団体合計27社）の中から代表して、皇后陛下から、個人10人、法人3社が有功章を授与され、日赤の清家篤社長から個人1人、法人1社が社長表彰を受けました。

今年は、東海・北陸ブロックを代表して延野源正さんが選出されました。延野さんはこれまで、赤十字活動に関心を示され、また災害救護や国際活動にも共感をしていただき、多年にわたり多額の社資を寄せていただいております。

富山県赤十字血液センター

中学生が、血液センターのお仕事を体験しました！

7月7日（月）～11日（金）の5日間にわたり、社会に学ぶ「14歳の挑戦」事業として、富山市立新庄中学校2年生の4名が富山県赤十字血液センターの仕事を体験しました。

マリエ献血ルームや献血バス受付会場にて献血を呼びかけ、献血者の接遇を行いました。また、実際の血液製剤に触れ、製剤の受注や医療機関への搬送にも同

行しました。

参加した生徒からは「なぜ献血が必要なのか、献血の大切さを知ることができました。」「血液を届けるまでにたくさんの人が関わっていることが分かりました。」という感想がありました。

今回の体験が、将来の進路や自分の生き方について深く考えるきっかけの一助となるよう願っています。

